

国立大学法人名古屋大学の役職員の報酬・給与等について

I 役員報酬等について

① 役員報酬等の支給状況

役名	平成16年度年間報酬等の総額				就任・退任の状況	
	千円	千円	千円	千円	就任	退任
法人の長	24,169	15,612	6,740	1,562 (調整手当) 255 (通勤手当)		
理事 (6人)	96,627	64,476	24,718	6,650 (調整手当) 420 (単身赴任手当) 363 (通勤手当)		17年3月31日 2名
理事 (非常勤) (1人)	5,177	5,132	0	45 (通勤手当)		
監事 (1人)	13,247	9,396	2,680	939 (調整手当) 232 (通勤手当)		
監事 (非常勤) (1人)	3,059	3,013	0	46 (通勤手当)		

(注)「調整手当」とは、民間における賃金、物価及び生計費が特に高い地域に在勤する役員に支給されているものである。

② 役員退職手当の支給状況(平成16年度中に退職手当を支給された退職者の状況)

区分	支給額(総額)	法人での在職期間		退職年月日	業績勘案率	摘要
	千円	年	月			
法人の長						該当者なし
理事						該当者なし
監事						該当者なし

II 職員給与について

① 職種別支給状況

区分	人員	平均年齢	平成16年度の年間給与額(平均)			
			総額	うち所定内	うち賞与	
					うち通勤手当	
常勤職員	2,767	44.5	7,904	5,715	121	2,189
事務・技術	762	45.3	6,435	4,714	158	1,721
教育職種 (大学教員等)	1,440	46.2	9,446	6,778	111	2,668
医療職種 (医師)	該当者なし					
医療職種 (看護師)	388	36.6	5,439	3,987	78	1,452
技能・労務職種	16	54.4	5,909	4,317	121	1,592
教育職種 (附属高校教員)	36	43.2	7,677	5,638	95	2,039
教育職種 (外国人教師等)	6	41.8	9,040	6,378	64	2,662
医療職種 (医療技術職員)	109	42.6	6,363	4,651	150	1,712
その他医療職種 (看護師)	3	53.2	6,674	4,851	135	1,823
指定職種	7	55.4	16,369	11,799	155	4,570

(注)「その他医療職種」とは、学内保健施設において医療業務を行う職種を示す。

(注)「指定職種」とは、特に指定された高度な業務を行う職種を示す。

(注)常勤職員については、在外職員、任期付職員及び再任用職員を除く。

在外職員	該当者なし					
------	-------	--	--	--	--	--

任期付職員	16	40.9	8,287	5,971	86	2,316
事務・技術	1					
教育職種 (大学教員等)	13	42.5	9,178	6,596	83	2,582
医療職種 (医師)	該当者なし					
医療職種 (看護師)	1					
医療職種 (医療技術職員)	1					

(注)任期付職員の事務・技術、医療職種(看護師)及び医療職種(医療技術職員)については、該当者が1人のため、当該個人に関する情報が特定されるおそれのあることから、「平均年齢」以下の事項については記載していない。

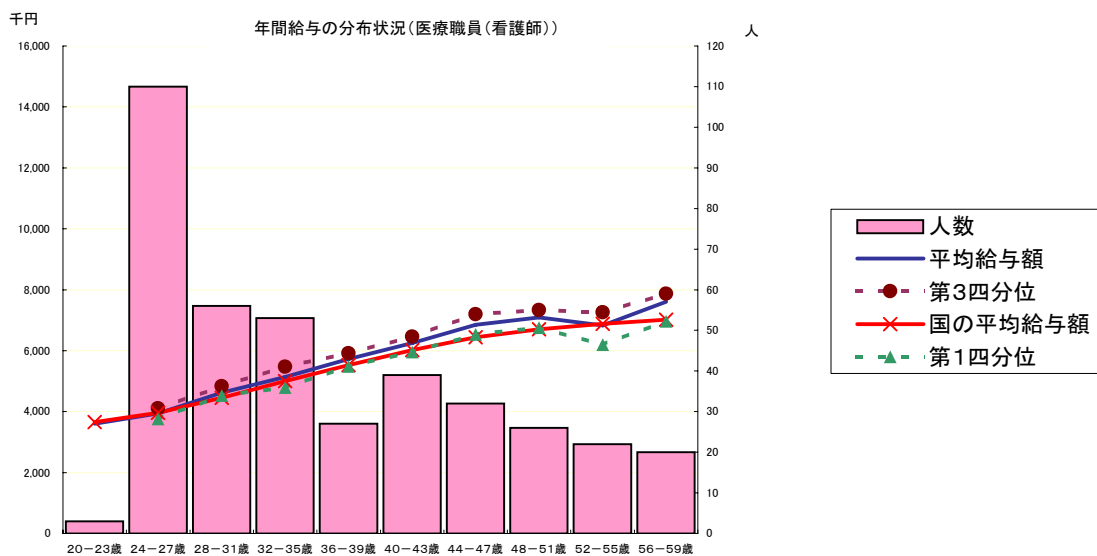
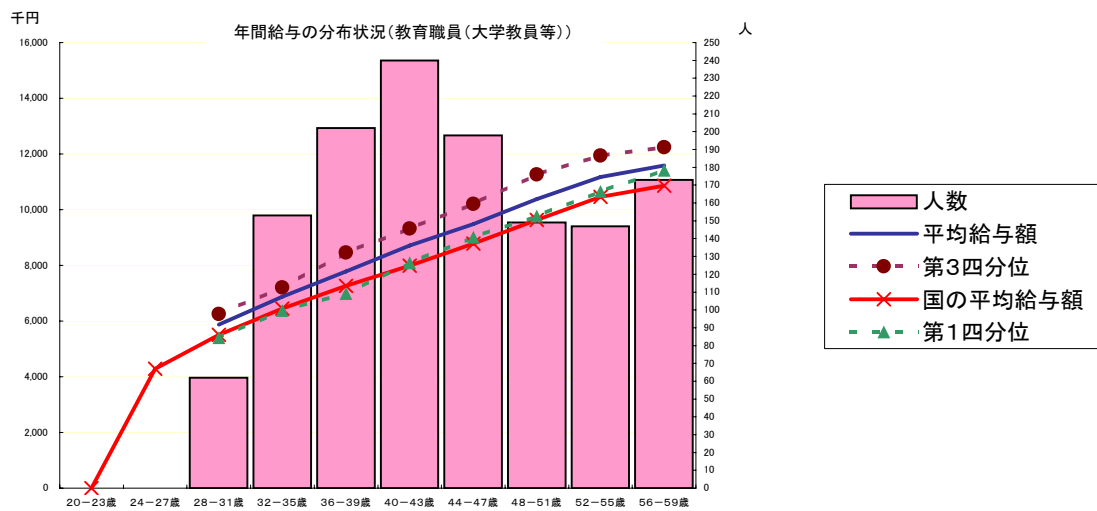
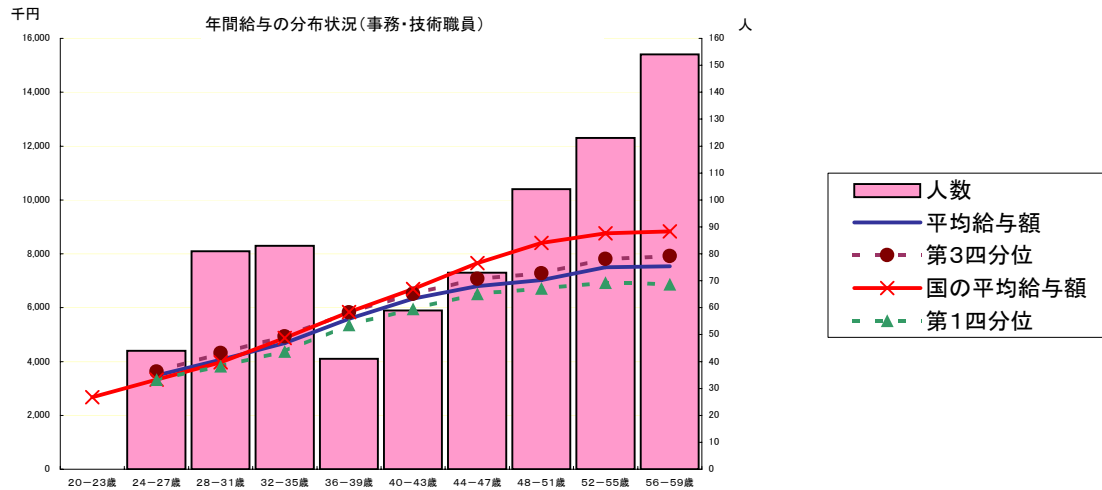
任期付職員(年俸制)	5	39.1	7,861	7,861	75	0
事務・技術	該当者なし					
教育職種 (大学教員等)	5	39.1	7,861	7,861	75	0
医療職種 (医師)	該当者なし					
医療職種 (看護師)	該当者なし					

再任用職員	人	歳	千円	千円	千円	千円
	1					
事務・技術	人	歳	千円	千円	千円	千円
該当者なし						
教育職種 (大学教員等)	人	歳	千円	千円	千円	千円
該当者なし						
医療職種 (医師)	人	歳	千円	千円	千円	千円
該当者なし						
医療職種 (看護師)	人	歳	千円	千円	千円	千円
該当者なし						
技能・労務職種	人	歳	千円	千円	千円	千円
	1					

(注)再任用職員の技能・労務職種については、該当者が1人のため、当該個人に関する情報が特定されるおそれのあることから、「平均年齢」以下の事項については記載していない。

非常勤職員	人	歳	千円	千円	千円	千円
	56	40.2	5,248	3,988	110	1,260
事務・技術	人	歳	千円	千円	千円	千円
	23	43.4	3,973	3,037	143	936
教育職種 (大学教員等)	人	歳	千円	千円	千円	千円
	33	38.0	6,137	4,651	86	1,486
医療職種 (医師)	人	歳	千円	千円	千円	千円
該当者なし						
医療職種 (看護師)	人	歳	千円	千円	千円	千円
該当者なし						

② 年間給与の分布状況(事務・技術職員／教育職員(大学教員等)／医療職員(看護師))〔在外職員、任期付職員及び再任用職員を除く。以下、⑤まで同じ。〕



(事務・技術職員)

分布状況を示すグループ	人員	平均年齢	四分位	平均	四分位
			第1分位		第3分位
代表的職位	人	歳	千円	千円	千円
課長	35	54.8	8,619	8,964	9,235
課長補佐	77	55.3	7,539	7,734	7,963
掛長	336	49.3	6,538	6,832	7,238
主任	146	45.2	5,223	5,894	6,592
掛員	161	29.8	3,608	3,995	4,337

(注) 本法人には「本部課長」及び「地方課長」と区分がないため、原則として「本部課長」を掲げるところ、「課長」を記載した。なお、「課長」には、課長相当職である「主幹」及び「事務長」を含む。

(教育職員(大学教員等))

分布状況を示すグループ	人員	平均年齢	四分位	平均	四分位
			第1分位		第3分位
代表的職位	人	歳	千円	千円	千円
教授	539	53.9	10,820	11,405	12,029
助教授	439	43.7	8,579	9,083	9,591
講師	101	41.9	7,760	8,394	9,085
助手	356	38.7	6,356	6,821	7,310

(医療職員(看護師))

分布状況を示すグループ	人員	平均年齢	四分位	平均	四分位
			第1分位		第3分位
代表的職位	人	歳	千円	千円	千円
看護師長	40	49.3	6,973	7,290	7,643
副看護師長	85	42.5	5,646	6,267	6,942
看護師	252	31.8	3,890	4,678	5,204

③ 職級別在職状況等(平成17年4月1日現在)(事務・技術職員/教育職員(大学教員等)/医療職員(看護師))

(事務・技術職員)

区分	計	1級	2級	3級	4級	5級
標準的な職位		一般職員	一般職員	主任 一般職員	主任、掛長 専門職員	主任、掛長 専門職員
人員 (割合)	762 (%)	該当者なし (%)	52 (6.8%)	139 (18.2%)	197 (25.9%)	224 (29.4%)
年齢(最高 ～最低)			33～24	50～26	59～34	59～42
所定内給 与年額(最高 ～最低)			2,870～2,253	4,263～2,574	5,348～3,333	5,764～4,548
年間給与 額(最高～ 最低)			3,804～3,098	5,827～3,534	7,231～4,637	7,804～6,339

区分	6級	7級	8級	9級	10級	11級
標準的な職位	課長(事務長) 補佐、専門員	課長、主幹 事務長	課長、主幹 事務長	部長 次長	部長 次長	部長
人員 (割合)	80 (10.5%)	49 (6.4%)	17 (2.2%)	1 (0.1%)	3 (0.4%)	該当者なし (%)
年齢(最高 ～最低)	59～45	59～42	59～40		57～42	
所定内給 与年額(最高 ～最低)	6,114～4,754	6,855～5,117	8,247～5,310		8,930～7,464	
年間給与 額(最高～ 最低)	8,426～6,672	9,235～7,156	10,895～7,159		12,456～10,714	

(注) 9級における該当者が1人のため、当該個人に関する情報が特定されるおそれのあることから、「年齢(最高～最低)」以下の事項について記載していない。

教育職員(大学教員等)

区分	計	1級	2級	3級	4級	5級
標準的な職位		教務職員	助手	講師	助教授	教授
人員 (割合)	1,440 人 (0.3%)	5 人 (0.3%)	356 人 (24.7%)	104 人 (7.2%)	438 人 (30.4%)	537 人 (37.3%)
年齢(最高～最低)		56～33 歳	62～28 歳	58～28 歳	62～30 歳	62～39 歳
所定内給 与年額(最高～最低)		4,930～4,580 千円	6,395～3,447 千円	7,354～4,025 千円	7,871～4,628 千円	10,349～6,131 千円
年間給与 額(最高～最低)		6,783～6,210 千円	8,603～4,697 千円	10,275～5,407 千円	10,982～6,463 千円	14,311～8,496 千円

医療職員(看護師)

区分	計	1級	2級	3級	4級	5級
標準的な職位		准看護師	助産師 看護師	副看護師長	看護師長	副看護部長
人員 (割合)	388 人 (1.5%)	6 人 (1.5%)	252 人 (64.9%)	85 人 (21.9%)	40 人 (10.3%)	4 人 (1.0%)
年齢(最高～最低)		56～52 歳	57～23 歳	58～29 歳	59～40 歳	58～49 歳
所定内給 与年額(最高～最低)		4,257～4,169 千円	5,484～2,595 千円	5,719～3,201 千円	5,830～4,411 千円	6,275～5,506 千円
年間給与 額(最高～最低)		5,842～5,695 千円	7,513～3,547 千円	7,898～4,401 千円	8,131～6,191 千円	8,659～7,722 千円

区分	6級	7級
標準的な職位	看護部長	看護部長
人員 (割合)	1 人 (0.3%)	該当者なし (%)
年齢(最高～最低)		
所定内給 与年額(最高～最低)		
年間給与 額(最高～最低)		

(注)6級における該当者が1人のため、当該個人に関する情報が特定されるおそれのあることから、「年齢(最高～最低)」以下の事項について記載していない。

④ 賞与(平成16年度)における査定部分の比率(事務・技術職員/教育職員(大学教員等)/医療職員(看護師))

事務・技術職員

区分	夏季(6月)	冬季(12月)	計	
管理職員	一律支給分(期末相当)	65.1%	68.1%	66.7%
	査定支給分(勤勉相当) (平均)	34.9%	31.9%	33.3%
	最高～最低	46.1～31.5%	43.3～27.2%	44.7～29.3%
一般職員	一律支給分(期末相当)	66.4%	69.5%	68.0%
	査定支給分(勤勉相当) (平均)	33.6%	30.5%	32.0%
	最高～最低	40.4～30.4%	37.3～17.9%	35.5～26.5%

教育職員(大学教員等)

区分		夏季(6月)	冬季(12月)	計
管理職員	一律支給分(期末相当)	% 65.1	% 68.6	% 67.0
	査定支給分(勤勉相当)(平均)	% 34.9	% 31.4	% 33.0
	最高～最低	% 45.4～32.1	% 42.5～29.2	% 42.5～30.6
一般職員	一律支給分(期末相当)	% 66.4	% 69.5	% 68.0
	査定支給分(勤勉相当)(平均)	% 33.6	% 30.5	% 32.0
	最高～最低	% 40.4～31.0	% 37.3～28.2	% 38.0～29.6

医療職員(看護師)

区分		夏季(6月)	冬季(12月)	計
管理職員	一律支給分(期末相当)	% 58.3	% 64.8	% 61.6
	査定支給分(勤勉相当)(平均)	% 41.7	% 35.2	% 38.4
	最高～最低	% 42.9～40.4	% 39.1～30.4	% 40.9～35.5
一般職員	一律支給分(期末相当)	% 65.8	% 68.7	% 67.4
	査定支給分(勤勉相当)(平均)	% 34.2	% 31.3	% 32.6
	最高～最低	% 40.4～31.3	% 37.3～28.5	% 35.5～29.8

⑤ 職員と国家公務員及び他の国立大学法人等との給与水準(年額)の比較指標(事務・技術職員／教育職員(大学教員等)／医療職員(看護師))

(事務・技術職員)

対国家公務員(行政職(一)) 88.9

対他の国立大学法人等(事務・技術職員) 103.6

(教育職員(大学教員等))

対国家公務員(旧教育職(一)) 107.5

対他の国立大学法人等(教育職員(大学教員等)) 105.9

(医療職員(看護師))

対国家公務員(医療職(三)) 103.1

対他の国立大学法人等(医療職員(看護師)) 105.5

(注)「対他の国立大学法人等」は、すべての国立大学法人等を一つの法人とみなした場合の給与水準との比較

III 総人件費について

区 分	当年度 (平成16年度)	前年度 (平成15年度)	比較増△減	中期目標期間開始時(平成16年度)からの増△減
給与、報酬等支給総額(A)	千円 31,200,905	千円 31,980,850	千円 (%) △ 779,945 (△2.44)	千円 (%) --- (---)
人件費 ((A)+退職手当繰入+法定福利厚生費)	千円 34,658,195	千円 31,980,850	千円 (%) 2,677,345 (8.37)	千円 (%) --- (---)
最広義人件費	千円 39,960,998	千円 37,002,636	千円 (%) 2,958,362 (8.00)	千円 (%) --- (---)

(注)「前年度(平成15年度)」の数値には、法人化により必要となった雇用保険の事業主負担分及び労働者災害補償保険分は含まれていない。

IV 報酬・給与の考え方、改定について

1 平成16年度における役員報酬・職員給与の改定の概要

区分	改定の有無	改定率(平均)	本俸の主な改定内容	手当の主な改定内容
法人の長	無			
役員(常勤)	無			
役員(非常勤)	無			
職員	有			・夜間診療業務手当及び休診日診療業務手当の新設 ・寒冷地手当の支給地域、支給額、支給方法の見直し

2 役員報酬

① 平成16年度における役員報酬についての業績反映のさせ方

〔 役員に支給する期末特別手当において、総長が、役員の職務実績に応じ、その額の100分の10の範囲内でこれを増額し、又は減額することができるとしている。 〕

② 役員報酬水準の改定内容

法人の長	{	無	}
理事	{	無	}
理事(非常勤)	{	無	}
監事	{	無	}
監事(非常勤)	{	無	}

3 職員給与

① 人件費管理の基本方針

〔 中期目標期間における事業計画の年度展開を考慮しつつ、職種別人員管理を基に当該年度予算の範囲内で運用。 〕

② 職員給与決定の基本方針

ア 給与水準の決定に際しての考慮事項とその考え方

〔 社会一般の情勢の主たる判断指標を毎年度の人事院勧告に求め、国家公務員の給与水準を十分考慮のうえ決定。 〕

イ 職員の発揮した能率又は職員の勤務成績の給与への反映方法についての考え方

〔 職員の勤務成績に応じて本給の昇給・昇級及び賞与期(6月、12月)における支給割合の増減を役員会の判断を踏まえ行っている。 〕

[能率、勤務成績が反映される給与の内容]

給与種目	制度の内容
賞与:勤勉手当(査定分)	6月1日及び12月1日(以下基準日という。)にそれぞれ在職する職員に対し、基準日以前6ヶ月以内の期間におけるその者の勤務成績に応じてそれぞれ支給割合を決定する。
昇給	職員が現に受けている号給を受けるに至った時から12月を下らない期間を良好な成績で勤務したときは、1号給上位の号給に昇給させることができる
特別昇給	職員の勤務成績が特に良好である場合には、通常の昇給期間を短縮し、若しくはその現に受ける号給より上位の号給に昇給させ、又はそのいずれも併せ行うことができる。
昇級・降級	(昇級)勤務成績が良好な職員で、かつ本学の定める昇級基準に達した者は上位の級に昇級させることができる。 (降級)勤務成績が良くない場合等、本学の定める降格の事由に該当したときは、下位の級に降級させることができる。

ウ 平成16年度における給与制度の主な改正点

〔 夜間診療業務手当及び休診日診療業務手当の新設
本学附属病院の医師としての正規の勤務時間による勤務が深夜又は休診日において行われる診療業務に従事した場合に、当該勤務1回につき10,000円を支給。(なお、医師当直手当を廃止。)
寒冷地手当の改正
支給地域 : 附属演習林(愛知県東加茂郡)及び同山地畜産実験実習施設(愛知県北設楽郡)を支給対象地域から除外した。
支給額 : 経過措置(最長5年)による逡減により、支給額を全体で約5割引き下げ。
支給方法 : 一括支給(10月)から月額制(11月～翌年3月)へ変更した。 〕

V 法人が必要と認める事項

特になし